



平成26年度

平成25～29年度文部科学省 SSH 指定校

平成26年11月27日(木)実施

北鷹SSH通信 no.16

あきたほくよう
秋田県立秋田北鷹高等学校本校 <http://www.akitahokuyou-h.akita-pref.ed.jp/>SSH <https://ssh.jst.go.jp/>

SSH課題研究発表交流会(1年生)

SSH指定校では、学習指導要領によらない教育課程の開発や課題研究の推進ができます。

本校の3年間の学校設定科目を右表に示します。1学年の「科学リテラシー」(3単位)では主に2学期に課題研究を行います。

花輪高校と能代松陽高校から合わせて69名の1年生にも参加していただき、「科学リテラシーA」の課題研究の発表交流会を実施しました。

	普通科 (理系)	普通科 (理系以外)	農業科
1学年	科学リテラシーA		科学リテラシーB
2学年	宇宙研究Ⅰ	課題研究Ⅰ	
3学年	宇宙研究Ⅱ	課題研究Ⅱ	

※農業科2、3学年は専門科目で対応します。

日程 11:00～11:40 ポスター発表 19テーマ
ロボット展示(課題研究)
ロケット等展示(科学部)

11:50～12:40 口頭発表 3テーマ



ポスター発表



ロボット展示



ロケット等展示



会場(第1アリーナ)



ポスター発表



口頭発表(課題研究)



口頭発表(科学部)



ポスター発表

ポスター発表(抜粋)

「減圧下での食品の研究」、「ロケット製作と打上」
「気泡のない氷をつくってみよう」、「氷の強度」
「燃料電池」、「果物電池」、「塩と水で作る電池」
「ミルククラウン」、「音による砂の動き」
「スーパーボールの跳ね返りとスピードとの関連性」
「トリックアートで目の錯覚が起こるのはなぜか」

口頭発表

- ① 「虹の構造」 1年A組2班
② 「Super Cooling ～0℃でも凍らない水～」
1年A組4班
③ 「モデルロケットの飛行制御に挑戦」
科学部1年生

課題研究発表交流会の成果

他校生徒のアンケートにおいて「発表はわかりやすかったか」等の質問に対し「良い」と「やや良い」の計が全て97%以上でした。課題研究を行った本校1年生のアンケートにおいて「課題研究をとおして身についたことは何か」という質問に対し「他人と協力する姿勢」(49.5%)、「わからないことに対して興味・関心をもつ心」(40.2%)、「わからないことを調べようとする態度」(30.4%)でした。科学的な現象等に対して興味・関心を持ち、班内で協力しながら探究活動に取り組む態度の育成をさらに推進しながら、科学的方法による研究活動の深化を図りたいと考えます。